

# NTR-2500/2600 設定早見表

各種設定には、カードキーが必要です。カードキーをカード挿入口に挿入してから各種設定を行ってください。

## ■ カードキーについて



本機は従来の金属的鍵で設定する方式と異なりカードキーを使用して設定モードに入る方式を採用しております。このキーが無ければ設定できません。紛失にご注意ください。

## ■ アドレスについて



アドレス表示

アドレスとは、各種設定をする時、液晶表示部に最大6桁の数字が表示されます。この数字左側2桁が「アドレス」です。アドレス番号は、現在設定中の項目を表示します。

※ヒント(特殊設定)は、本紙後半面に記載されております。

## I 時計の合わせかた 時計が遅れたり、進んでいるときに時刻をあわせます。

順序	アドレス	操作	説明	表示部 [点減]	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける			
2		カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ピー音→年月日が点滅)	0 3 4 1		0 2 1 1
3	0 1	時分ボタン押す	“時分(戻り)”ボタンを1回押す 【時 分】(例)時計を9:00から12:00に直す場合	0 1 9 : 0 0		
4	0 1	+/- (時)	+ボタンで“時”を合わせる→セットボタンを押す	0 1 1 2 : 0 0	0~23	0:00
5	0 1	+/- (分)	+ボタンで“分”を合わせる→セットボタンを押す	0 1 1 2 : 0 0	00~59	0:00
6	0 1	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	0 1 E N D		

## II 年月日の合わせかた 年月日の変更・修正を行います。

## IV 出退切替時刻設定 出勤と退社の時刻設定をします。

順序	アドレス	操作	説明	表示部 [点減]	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける			
2		カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ピー音→年月日が点滅)	0 3 4 1		
3	0 5	出退切替ボタン押す	“出退切替”ボタンを1回押す 【出退切替時刻】(例)12:30に設定する	0 5 - - : - -		
4	0 5	+/- (時)	+ボタンで“時”を合わせる→セットボタンを押す	0 5 1 2 : 0 0	1~23	--:--
5	0 5	+/- (分)	+ボタンで“分”を合わせる→セットボタンを押す	0 5 1 2 : 3 0	00~59	--:--
6	0 5	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	0 5 E N D 通常画面		
<b>特殊設定</b>						
			ボタンの有効/無効 印字位置調整			
6	0 5	+ 5秒	上記、順序6 (END表示) で+ボタンを5秒間押す 【ボタンの有効/無効】 ヒント⑥	9 2 1 0		
7	9 2	+/- (出勤)	+ボタンで出勤ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 1 0	0~1	0
8	9 2	+/- (外出)	+ボタンで外出ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 2 0	0~1	0
9	9 2	+/- (再入)	+ボタンで再入ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 3 0	0~1	0
10	9 2	+/- (退出)	+ボタンで退出ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 4 0	0~1	0
11	9 2	+/- (残業)	+ボタンで残業ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 5 0	0~1	0
12	9 2	+/- ( )	+ボタンで残業ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 6 0	0~1	0
13	9 2	+/- (徹夜)	+ボタンで徹夜ボタンの“0=有効”/“1=無効”を設定する	9 2 7 0	0~1	0
14	9 2	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【印字位置調整】 ヒント⑦	9 2 E N D		
15	9 2	+ 5秒	上記順序14 (END表示) で+ボタンを5秒間押す	9 2 E N D		
16	9 3	+/- (印字位置)	+ボタンで“左右印字位置”を合わせる →セットボタンを押す 調整範囲=左右-2mm~+2mm	9 3 0	-2~+2	
17	9 4	+/- (印字位置)	+ボタンで“上下印字位置”を合わせる →セットボタンを押す 調整範囲=上下-6mm~+6mm	9 4 0	-6~+6	
18	9 4	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	9 4 E N D 通常画面		

## V リボン色切替時刻設定 遅刻、早退、外出など区別するためのリボン色を切替える時刻設定をします。

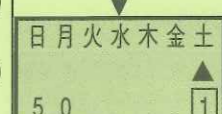
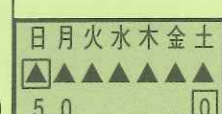
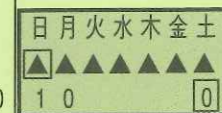
順序	アドレス	操作	説明	表示部 [点減]	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける			
2	年月日	カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ピー音→年月日が点滅)	0 3 4 1		0 2 1 1
3	0 6	クリア・リボンボタン	“リボン”ボタンを1回押す(チャンネル1が点滅)  ※他の項目ですでに“チャンネル設定”が済んでいる場合は、順序13までセットボタンを押してアドレス番号15まで進めてください(チャンネル設定は共通です)  【チャンネル設定】	0 6 1 0		

順序	アドレス	操作	説明	表示部	点滅	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける				0 2 1 1
2		カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ビー音→年月日が点滅)	0 3	4	1	
3	0 2	年月日ボタン押す	“年月日”ボタンを1回押す	0 2	2 0 0 3		2002~2099
4	0 2	+/- (年)	十一ボタンで“年”を合わせる→セットボタンを押す	0 2	2 0 0 3		2002~2099
5	0 2	+/- (月)	十一ボタンで“月”を合わせる→セットボタンを押す	0 2	1 0	1	1~12
6	0 2	+/- (日)	十一ボタンで“日”を合わせる→セットボタンを押す	0 2	1 0	8	1~31
7	0 2	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	0 2	E N D		
<b>特殊設定</b>							
			他社タイムカードを使用する場合 日付/曜日印字の選択				
7		+ 5秒	上記、順序7 (END表示) で十ボタンを5秒間押す 【タイムカードの選択】 ヒント①	0 2	E N D		
8	9 0	+/-カード番号	十一ボタンで“カード番号”を合わせる 説明: 0=ニッポーカード表裏判別無し 2=A社カードに対応 1=ニッポーカード表裏判別有り 3=S社カードに対応	9 0		1	0~3
9	9 0	セット	セットボタンを押す→END表示	9 0	E N D		1
10			セットボタンを5秒間押す→カード排出、終了 【日付/曜日印字の選択】 ヒント②				
11	9 1	+ 5秒	上記順序9 (End表示) で十ボタンを5秒間押す	9 0	E N D		
12	9 1	+/-印字方式	十一ボタンで“印字方式”を選択し→セットボタンを押す 説明: 0=日付を印字する 1=曜日を印字する	9 1		0	0~1
13	9 1	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	9 1	E N D		通常画面

### Ⅲ 締日の合わせかた 会社で決められた給与の締め切り日を設定します。

順序	アドレス	操作	説明	表示部	点滅	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける				0 2 1 1
2		カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ビー音→年月日が点滅)	0 3	4	1	
3	0 3	締日ボタン押す	“締日 (-)” ボタンを1回押す	0 3	2 0		
4	0 3	+/- (締日)	十一ボタンで“締日”を合わせ→セットボタンを押す 注意: 月末締めは“31”と入力してください。	0 3	3 1		1~31
5	0 3	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	0 31	E N D		通常画面
<b>特殊設定</b>							
			日替わり時刻の変更 サマータイム設定				
5		+ 5秒	上記、順序5 (END表示) で十ボタンを5秒間押す 【日替わり時刻】 (例) 5:00 ヒント③	0 3	E N D		
6	0 4	+/- (日替)	十一ボタンで“日替わり時刻”を変更する	0 4	5	: 0 0	0~23
7	0 4	セット	セットボタンを押す→END表示	0 4	E N D		
8			セットボタンを5秒間押す→カード排出、終了 【サマータイム開始月】 (例) 4月第一週日曜日				
9	4 6	+ 5秒	上記順序7 (End表示) で十ボタンを5秒間押す ヒント④	0 4	E N D		
10	4 6	+/- (月)	十一ボタンで開始“月”を選択する→セットボタンを押す	4 6	4	1	1~12
11	4 7	+/- (週)	十一ボタンで開始“週”を選択する→セットボタンを押す	4 7	4	1	1~5
12	4 7	+/- (曜日) ヒント⑤	十一ボタンで開始“曜日”を選択する→セットボタンを押す 【サマータイム終了月】 (例) 9月第一週日曜日	4 7		7	1~7
13	4 8	+/- (月)	十一ボタンで終了“月”を選択する→セットボタンを押す	4 8	9	1	1~12
14	4 8	+/- (週)	十一ボタンで終了“週”を選択する→セットボタンを押す	4 8	9	1	1~5
15	4 9	+/- (曜日) ヒント⑤	十一ボタンで終了“曜日”を選択する→セットボタンを押す	4 9		7	1~7
16	4 9	セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→カードキー排出 終了 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	4 9	E N D		通常画面

順序	アドレス	操作	説明	表示部	点滅	入力範囲	初期値
4	0 6	+/- (チャンネル1)	十一ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す				
5	0 6	+/- (チャンネル2)	十一ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す				
<p>1=ON (入力可) 0=OFF (入力不可)</p> <p>《チャンネル1》 (例) 月曜日~金曜日の設定</p> <p>十一ボタンで (日) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (月) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>十一ボタンで (火) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>十一ボタンで (水) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>十一ボタンで (木) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>十一ボタンで (金) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>十一ボタンで (土) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>以下同様に設定</p> <p>【リボン切替時刻 黒→赤 印字】</p> <p>十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>【リボン切替時刻 赤→黒 印字】</p> <p>十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す</p>							
6	1 0	+/- (日曜日)	十一ボタンで (日) 1実行する/0しないを選択する				
7	1 0	+/- (月曜日)	十一ボタンで (月) 1実行する/0しないを選択する				
8	1 0	+/- (火曜日)	十一ボタンで (火) 1実行する/0しないを選択する				
9	1 0	+/- (水曜日)	十一ボタンで (水) 1実行する/0しないを選択する				
10	1 0	+/- (木曜日)	十一ボタンで (木) 1実行する/0しないを選択する				
11	1 0	+/- (金曜日)	十一ボタンで (金) 1実行する/0しないを選択する				
12	1 0	+/- (土曜日)	十一ボタンで (土) 1実行する/0しないを選択する				
13	1 5	+/- (黒→赤)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	1 5	9	: 0 0	0~23
14	1 5	+/- (黒→赤)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	1 5	9	: 0 0	00~59
15	1 6	+/- (赤→黒)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	1 6	1 7	: 0 0	0~23
16	1 6	+/- (赤→黒)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	1 6	1 7	: 0 0	00~59
<p>《チャンネル2》 (例) 土曜日の設定</p> <p>※他の項目ですでに“チャンネル設定”が済んでいる場合は、 順序24までセットを押して進めてください (チャンネル設定は共通です)</p> <p>十一ボタンで (日) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (月) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (火) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (水) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (木) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (金) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0</p> <p>十一ボタンで (土) 1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1</p> <p>以下同様に設定</p> <p>【リボン切替時刻 黒→赤 印字】</p> <p>十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>【リボン切替時刻 赤→黒 印字】</p> <p>十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す</p> <p>十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す</p>							
17	5 0	+/- (日曜日)	十一ボタンで (日) 1実行する/0しないを選択する				
18	5 0	+/- (月曜日)	十一ボタンで (月) 1実行する/0しないを選択する				
19	5 0	+/- (火曜日)	十一ボタンで (火) 1実行する/0しないを選択する				
20	5 0	+/- (水曜日)	十一ボタンで (水) 1実行する/0しないを選択する				
21	5 0	+/- (木曜日)	十一ボタンで (木) 1実行する/0しないを選択する				
22	5 0	+/- (金曜日)	十一ボタンで (金) 1実行する/0しないを選択する				
23	5 0	+/- (土曜日)	十一ボタンで (土) 1実行する/0しないを選択する				
24	5 5	+/- (黒→赤)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	5 5	9	: 0 0	0~23
25	5 5	+/- (黒→赤)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	5 5	9	: 0 0	00~59
26	5 6	+/- (赤→黒)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	5 6	1 2	: 0 0	0~23
27	5 6	+/- (赤→黒)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	5 6	1 2	: 0 0	00~59
28	5 6	◎セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→通常表示 (年月日) に戻る 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	5 6	E N D		56 END



# NTR-2500/2600 設定早見表

## VI 残業設定 残業計算の設定をします。

順序	アドレス	操作	説明	表示部 [点減]	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける			
2	年月日	カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ピー音→年月日が点滅)	0 3 4 1		0 2 1 1
3	0 6	送り/残業ボタン	“残業”ボタンを1回押す(チャンネル1が点滅) 【チャンネル設定】	0 6 1 0	1~2	
4	0 6	+/- (チャンネル1)	+ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す	0 6 1 0	0~1	1
5	0 6	+/- (チャンネル2)	+ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す	0 6 1 1	0~1	0
<p>1=ON(入力可) 0=OFF(入力不可)</p> <p>《チャンネル1》(例)月曜日~金曜日の設定</p>						
6	1 0	+/- (日曜日)	+ボタンで(日)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	1 0 0 0	0~1	1
7	1 0	+/- (月曜日)	+ボタンで(月)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
8	1 0	+/- (火曜日)	+ボタンで(火)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
9	1 0	+/- (水曜日)	+ボタンで(水)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
10	1 0	+/- (木曜日)	+ボタンで(木)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
11	1 0	+/- (金曜日)	+ボタンで(金)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
12	1 0	+/- (土曜日)	+ボタンで(土)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	1 0 0 0	0~1	1
以下同様に設定						
【残業計算開始時刻】						
13	1 1	+/- (時)	+ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	1 1 1 7 : 0 0	0~23	--- : ---
14	1 1	+/- (分)	+ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	1 1 1 7 : 0 0	00~59	--- : ---
【残業印字開始時刻】						
15	1 2	+/- (時)	+ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	1 2 1 7 : 0 0	0~23	--- : ---
16	1 2	+/- (分)	+ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	1 2 1 7 : 3 0	00~59	--- : ---
【丸め単位】						
17	1 3	+/- (丸め)	+ボタンで“丸め単位”を入力する→セットボタンを押す	1 3 3 0	1.5.6.10.15. 20.30.60	1
【60/100進法】						
18	1 4	+/- (進法)	+ボタンで“進法単位”を選択する→セットボタンを押す 60=60進法 100=100進法	1 4 6 0	10/60	60
《チャンネル2》(例)土曜日の設定						
19	5 0	+/- (日曜日)	+ボタンで(日)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	5 0 0 0	0~1	0
20	5 0	+/- (月曜日)	+ボタンで(月)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	5 0 0 0	0~1	0
21	5 0	+/- (火曜日)	+ボタンで(火)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	5 0 0 0	0~1	0

## VII 時報設定 時報の設定をします。

順序	アドレス	操作	説明	表示部 [点減]	入力範囲	初期値
1		操作カバー開閉	“操作カバー”を90度上に開ける			
2	年月日	カードキー挿入	“カードキー”を挿入する(ピー音→年月日が点滅)	0 3 4 1		0 2 1 1
3	0 6	セット/時報ボタン	“時報”ボタンを1回押す(チャンネル1が点滅)	0 6 1 0		
<p>※他の項目ですでに“チャンネル設定”が済んでいる場合は、 順序13までセットボタンを押してアドレス番号2Lまで進めてください(チャンネル設定は共通です)</p> <p>【チャンネル設定】</p>						
4	0 6	+/- (チャンネル1)	+ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す	0 6 1 0	0~1	1
5	0 6	+/- (チャンネル2)	+ボタンで“チャンネル1”をON又はOFFにする →セットボタンを押す	0 6 1 1	0~1	0
<p>1=ON(入力可) 0=OFF(入力不可)</p> <p>《チャンネル1》(例)月曜日~金曜日の設定</p>						
6	1 0	+/- (日曜日)	+ボタンで(日)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	1 0 0 0	0~1	1
7	1 0	+/- (月曜日)	+ボタンで(月)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
8	1 0	+/- (火曜日)	+ボタンで(火)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
9	1 0	+/- (水曜日)	+ボタンで(水)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
10	1 0	+/- (木曜日)	+ボタンで(木)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
11	1 0	+/- (金曜日)	+ボタンで(金)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1	1 0 0 0	0~1	1
12	1 0	+/- (土曜日)	+ボタンで(土)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	1 0 0 0	0~1	1
以下同様に設定						
【吹鳴長の設定】						
13	2 L	+/- (吹鳴長)	+ボタンで“吹鳴長(秒)”を入力する →セットボタンを押す	2 L 3 0	0~99	20
【時報を鳴らす時刻の設定】 (1回目)						
14	2 1	+/- (時)	+ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	2 1 9 : 0 0	0~23	--- : ---
15	2 1	+/- (分)	+ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	2 1 9 : 0 0	00~59	--- : ---
16	2 1	+/- (吹鳴曲)	+ボタンで“吹鳴曲”を入力する→セットボタンを押す 吹鳴曲 0=外部時報のみ、1=ジュ・トウ・ブウ、2=メヌエット	2 1 1	0~2	1
(2回目)						
17	2 2	+/- (時)	+ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	2 2 1 0 : 0 0	0~23	--- : ---
18	2 2	+/- (分)	+ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	2 2 1 0 : 0 0	00~59	--- : ---
18	2 2	+/- (吹鳴曲)	+ボタンで“吹鳴曲”を選択する→セットボタンを押す	2 2 1	0~2	1
(3回目~16回目)						
19	2 3 ↓ 3 6		※順序17と同じセットを繰り返してください(最大16回) 設定が必要な場合は、セットキーを繰り返して押して アドレス番号36まで進めてください→セットボタンを押す	36 1		
《チャンネル2》(例)土曜日の設定						

23	5 0	+/- (木曜日)	十一ボタンで(木)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0	5 0	1	0~1	0	
24	5 0	+/- (金曜日)	十一ボタンで(金)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0	
25	5 0	+/- (土曜日)	十一ボタンで(土)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1			0~1	0	
				以下同様に設定				
<b>【残業計算開始時刻】</b>								
26	5 1	+/- (時)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	5 1	1 3	: 0 0	0~23	---:---
27	5 1	+/- (分)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	5 1	1 3	: 0 0	00~59	---:---
<b>【残業印字開始時刻】</b>								
28	5 2	+/- (時)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	5 2	1 3	: 0 0	0~23	---:---
29	5 2	+/- (分)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	5 2	1 3	: 3 0	00~59	---:---
<b>【丸め単位】</b>								
30	5 3	+/- (丸め)	十一ボタンで“丸め単位”を入力する→セットボタンを押す	5 3		3 0	1.5.6.10.15. 20.30.60	1
<b>【60/100進法】</b>								
31	5 4	+/- (進法)	十一ボタンで“進法単位”を選択する→セットボタンを押す 60=60進法 100=100進法	5 4		6 0	10/60	60
<b>【カードキー排出】</b>								
32	5 4	◎セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→通常表示(年月日)に戻る 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す。	5 4		E N D	54	END

### ● ヒント(特殊設定)

#### II 年月日の合わせかた

##### ヒント①: 【タイムカードの選択】

他社のタイムカードや私製のカードをご使用になる場合、表裏判別(有り/無し)と月末の印字位置(タイムカードの空白位置)を調整します。

(注意)タイムカードの種類やサイズにより使えないカードもあります。

##### ヒント②: 【日付/曜日印字の選択】

タイムカード印字にて、時刻の前に”日付”あるいは”曜日”の印字選択できます。

#### III 締日の合わせかた

##### ヒント③: 【日替わり時刻】

1日の終了時刻です。通常は夜中の0:00ですが、この機械は3:00になっております。この時刻までが当日で、退出時の打刻が出勤時の印字段に記録できます。

”分”の位は入力できません、”時”のみです。

##### ヒント④: 【サマータイム】

春から秋にかけて時計の針を1時間進めたり、遅らせたりする制度です。開始日の実施指定時刻に1時間進め、終了日の実施指定時刻に1時間遅らせます。

##### ヒント⑤: 【曜日】

指定曜日は1~7の番号で表示されます。

1=月曜日、2=火曜日、3=水曜日、4=木曜日、5=金曜日、6=土曜日、7=日曜日

#### IV 出退切替時刻設定

##### ヒント⑥: 【ボタンの有効/無効】

出勤や退出、残業などのボタンを効かなくすることができます

「無効」にすると、そのボタンを押しても印字はできません。

##### ヒント⑦: 【印字位置調整】

タイムカードへの印字位置を微調整できます。左右±2mm/上下±6mm調整可能。

主にこの操作はメンテナンス時に使用します。

				※他の項目ですでに「チャンネル設定」が消れている場合は、順序27までセットボタンを押して進めてください(チャンネル設定は共通です)					
20	5 0	+/- (日曜日)	十一ボタンで(日)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
21	5 0	+/- (月曜日)	十一ボタンで(月)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
22	5 0	+/- (火曜日)	十一ボタンで(火)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
23	5 0	+/- (水曜日)	十一ボタンで(水)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
24	5 0	+/- (木曜日)	十一ボタンで(木)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
25	5 0	+/- (金曜日)	十一ボタンで(金)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→0			0~1	0		
26	5 0	+/- (土曜日)	十一ボタンで(土)1実行する/0しないを選択する →セットボタンを押す 例→1			0~1	0		
				以下同様に設定					
<b>【吹鳴長の設定】</b>									
27	6 L	+/- (吹鳴長)	十一ボタンで“吹鳴長(秒)”を入力する →セットボタンを押す	6 L		3 0	0~99	20	
<b>【時報を鳴らす時刻の設定】</b>									
〈1回目〉									
28	6 1	+/- (時)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	6 1	9	: 0 0	0~23	---:---	
29	6 1	+/- (分)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	6 1	9	: 0 0	00~59	---:---	
30	6 1	+/- (吹鳴曲)	十一ボタンで“吹鳴曲”を入力する→セットボタンを押す 吹鳴曲 0=外部時報のみ、1=ジュ・トゥ・ブウ、2=メヌエット	6 1		1	0~2	1	
〈2回目〉									
31	6 2	+/- (時)	十一ボタンで“時”を入力する→セットボタンを押す	6 2	1 0	: 0 0	0~23	---:---	
32	6 2	+/- (分)	十一ボタンで“分”を入力する→セットボタンを押す	6 2	1 0	: 0 0	00~59	---:---	
33	6 2	+/- (吹鳴曲)	十一ボタンで“吹鳴曲”を入力する→セットボタンを押す (3回目~16回目)	6 2		1	0~2	1	
※順序62と同じセットを繰り返してください(最大16回) 設定が不要な場合は、セットキーを繰り返して押して アドレス番号75まで進めてください→セットボタンを押す									
34	7 6	◎セット 5秒	カードキー排出 セットボタンを5秒間押す→通常表示(年月日)に戻る 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	7 6		1	0~2	1	
35	7 6	◎セット 5秒	セットボタンを5秒間押す→通常表示(年月日)に戻る 【終了】 “操作カバー”をもとに戻す	7 6		E N D	54	END	

### やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押すか、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。

### 設定の移動

設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押して「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押して「終了」させてください。